

2021 年度 事業報告会

「日本で永住するための漢字学習支援」 - 暮らしの文字・子育ての文字の習得を目指して -

主催：一般財団法人 ダイバーシティ研究所 『生活の漢字』をかんがえる会
協力：大阪市立総合生涯学習センター

地域において、文字学習支援はなぜ必要なのか。どのように実施するのか。
そして、時代にあわせてどのように方法を変えていくのか。

「生活の漢字」をかんがえる会では、2006 年から地域で暮らす外国人の方を対象に漢字学習支援を行ってきました。さらに、昨年度・今年度においてはコロナ禍において、様々な工夫が求められることになりました。今回は、今年度事業で実施した文化庁教材「つながるひろがるにほんごでのくらし」とのリンク、オンライン実施の「子育ての漢字教室」、教材のスマホ閲覧などについてご報告いたします。さらに、課題や、これからの支援のあり方等について意見交換をする時間を持ちたいと考えております。地域における文字学習支援について、ともに考えませんか。

☆ 日 時 2022年2月26日 土曜日 14:00-16:00

☆ 内 容

14:00 -14:30	地域における文字学習支援の意義 大阪産業大学教授 新矢 麻紀子さん
14:30 -15:15	2021 年度 事業報告 - 暮らしの文字・子育ての文字の習得を目指して- 漢字教室の 2021 年度の新たな取り組み 事業報告 1: 漢字教室の実践報告 ➢ ①「生活の漢字」教室 ➢ ②「子育ての漢字」教室 事業報告 2: (漢字教室運営のための) コーディネーター研修 事業報告 3: 漢字教材作成 ◇ 外国人スタッフ・学習者の声
15:30 -16:00	意見交換会

☆対 象

地域の日本語学習支援に関心のある方・活動をされている方 どなたでも



☆申込方法

QR コードまたは
下記のリンクをクリック
して、お申込みください
<https://forms.gle/Y9iJmXiHDKoszQYA>

★ ご質問等は、下記メールアドレスまでお願いします
kanjidaisuki2017@gmail.com

☆実施方法 ZOOM <https://us02web.zoom.us/j/84363904219>
(ミーティング ID: 843 6390 4219)

『生活の漢字』をかんがえる会 外国人のための漢字教室を2006年度から開催しています。学習者が漢字に興味を持つこと、漢字学習が継続できることを目標に、シラバスを工夫し、パソコンや写真を活用して学習を進めています。
(著書 :『新にほんご<“生活の漢字”>漢字みつけた』アルク)